

# 平成 30 年度中国・四国地区国立大学法人等技術職員研修への出席

共通機器部門 情報基盤機器管理班 落 祥弘

## 1. はじめに（目的等）

中四国地区における技術職員の対応技術の方向性や動向を確認するため、上記 研修に参加して技術研修・講演会聴講を行う。

## 2. 期間・場所

期間 平成 30 年 8 月 29 日～8 月 31 日（3 日間）

場所 岡山大学 津島キャンパス(〒700-8530 岡山市北区津島中 3 丁目 1 番 1 号)

## 3. 参加者等

受講者 全国 技術職員：約 40 名

## 4. 研修内容

講演聴講、技術研修会、意見・情報交換

## 5. まとめと感想

全体講義（2018/8/29）

肺移植で助かる命

「100 年に一度の雨」とは？

水文学とは水に関する学問のすべてを指し、近年の降水は異常気象などの影響を受け、極端な降水現象が増えている。近年の水害事例から、降雨量（時間/日/年間）をもとに真庭町の水害事例について傾向を伺った。100 年に一度の雨とは、100 年平均で 1 回を示し、

100年間は起こらない事を示すものではない。現在の治水システムは、策定の背景から50年に1度の雨に対応できる設計になっているため、背景を理解し、統計的な手法（水文統計）から対策を立てる必要性を理解した。技術指導を担当している実験計画法の実践と同じ考え方であり、非常に参考になった。

体内時計：生物が時間を知る仕組み

分野別演習（2018/8/30）

技術研修会 情報系分野 マインドストームを用いた人工知能プログラミング

マインドストーム EV3とmicrosoftのsmartBASICを用いたラントレーサプログラミングのグループ講習を受講した。各大学の分析系・機械系技術者がセカンドアビリティとして受講しており、様々な技術担当者から、各大学の技術支援体制の拡充のための活動を伺うことができた。研修会においては、技術ニーズを反映した活動が求められており、必要であると理解できた。

全体講義（2018/8/31）

感染症研究国際展開戦略プログラムに関して

科研費等外部資金の申請について